

令和5年度 徳島県精神保健福祉審議会 議事概要

- 1 日 時 令和5年8月29日（火）午後7時から午後7時30分まで
- 2 場 所 Web 会議
- 3 出席者 **【委員9名】**（敬称略）
枝川浩二、大西聡、葛西真記子、久米川晃子、櫻木章司、
沼田周助、橋本直子、本間尚、山口幸子
【事務局】
健康づくり課
- 4 会議次第
 - I 開会
 - II 議事
 - （1）第8次徳島県保健医療計画「精神疾患」について
 - （2）徳島県アルコール健康障がい対策推進計画について
 - （3）徳島県ギャンブル等依存症対策推進計画について
 - III 閉会

- (1) 第8次徳島県保健医療計画「精神疾患」について
- (2) 徳島県アルコール健康障がい対策推進計画について
- (3) 徳島県ギャンブル等依存症対策推進計画について

【会 長】 まず、議事「(1) 第8次徳島県保健医療計画「精神疾患」について(2) 徳島県アルコール健康障がい対策推進計画について(3) 徳島県ギャンブル等依存症対策推進計画について」まとめて事務局から説明をお願いします。

【事務局】 資料「各種計画の改定について」について説明

【会 長】 議事(1)から(3)について、何かご意見等はございますでしょうか。

【委 員】 資料の策定のスケジュールにも記載されているが、精神疾患の医療計画についてはこれまでに2回の検討委員会があり、私からも国での議論を紹介した。指針のあり方について、事務局からも説明があったように4つの視点からみていくなかで、具体的に意見をいただきながら計画の改定について進めているところである。
検討委員会で出てきた意見として、医療計画の5疾病である精神疾患と関連して、6事業の救急や周産期、災害、新興感染症などについての計画を立案する必要がある。精神疾患は、そういう意味で横串をさすような医療計画になれば良いかと思う。

【会 長】 ほかにご意見はございませんでしょうか。

【委 員】 アルコールとギャンブル依存症の計画について、特殊な分野であるため、依存症専門医療機関である藍里病院に何らかの形で関わっていただくのが良いのではないか。

【事務局】 藍里病院に関しては、それぞれの検討会に参加いただき専門医療機関としてご意見をいただいております。また自助グループの方にも委員としてご参加いただき、現場の声もいただきながら検討を進めております。審議会の委員のみなさまには、それぞれのお立場から、さらなるご意見をいただきたいと思っております。

【会 長】 ほかにご意見はございませんでしょうか。
短時間でご意見いただくのは難しいため、議事進行を事務局にお返しします。

【事務局】 委員のみなさまご意見をありがとうございました。
本日は概略を説明させていただきましたが、今後もご意見あれば反映して参りますので、ご連絡いただければと思います。
引き続きご協力をお願いいたします。
これをもちまして徳島県精神保健福祉審議会を終了させていただきます。

閉会